

資格の大原

就職の大原

通学・通信

建設業経理士

2023年9月受験対策コースのご案内

合格の秘訣は早期スタート！

1級合格を目指す！

1科目から受講可能！

基礎力養成のための「基本講義」と、直前対策講義や直前模擬試験のアウトプット学習を重視した「直前対策」。これら合格に必要な全てをセットにしたコースです！

1級財務諸表
合格コース

全18回
36,400円～

1級財務分析
合格コース

全12回
36,400円～

1級原価計算
合格コース

全16回
36,400円～

3科目をまとめて受講するとお得です！

2級合格を目指す！

人気のあるオススメコース！

建設業経理事務士3級学習修了者用と日商簿記学習修了者用の2つのコースをご用意。
大原なら短期間で2級合格を目指せます！

2級
合格コース

全20回
30,300円～

日商簿記2級
修了者のための
合格コース

全6回
15,600円～

直前対策のみのコースもあります！

2023年9月受験対策版

パンフレット 無料送付中！

各コースの詳細は[大原ホームページ](#)をご覧ください！

資料請求、PDF版ダウンロードもできます！



資格の大原 就職の大原 2023年3月～4月受験対策 2022年9月～2023年9月入学

建設業経理士

大原で建設業経理のプロになる！

簿記学習経験者は短期合格可能！

大原は年2回(3月・9月)の検定に完全対応！
9月より順次スタート！

建設業経理士講座

5-OFF

第32回(2023年3月検定)

建設業経理士1級財務分析 解答速報

模範解答および採点基準は、学校法人大原学園が独自の見解で作成しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更する場合があります。模範解答等の著作権は学校法人大原学園に帰属します。

〔第1問〕(20点)

問1(10点)

10 20 25

5 指数法とは、標準状態にあるものの指数を100とし、分析対象の指数が100を上回るか否かによって、経営の良否を総合的に判定する方法である。具体的には、まず分析目的に応じて選択した数個の分析比率に、合計が100となるようウェイトをつける。次に、各比率に標準比率を設定し、これと分析対象の比率とを比較して対比比率を求める。そして、対比比率にウェイトを乗じて点数化し、その総点を求める。なお、固定比率のように数値が小である方が良好な指標は、計算式の分母と分子を逆に
10 する必要がある。

問2(10点)

10 20 25

5 経営事項審査における総合評点の特徴は、経営規模(X1)・経営規模(X2)・経営状況(Y)・技術力(Z)・社会性等(W)の各審査項目にウェイトをつけ、考課法と統計学における多変量解析法によって、評点化していることである。なお、考課法とは、いくつかの適切な分析指標を選択して、指標ごとにどの程度の範囲ならば何点かの経営考課表を作成しておき、この表の中に各企業の実績値を当てはめて評価する方法である。
10

〔第2問〕(15点) 1～2は各2点、3～13は各1点

記号(ア～ヘ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
オ	ナ	サ	タ	チ	キ	ス	シ	ノ	ニ	エ	ネ	ヘ

〔第3問〕(20点) 各4点×5カ所

(A) 百万円 (百万円未満を切り捨て)

(B) 百万円 (同上)

(C) 百万円 (同上)

(D) 百万円 (同上)

支払勘定回転率 回 (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

〔第4問〕(15点) 各3点×5カ所

問1 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

問2 千円 (千円未満を切り捨て)

問3 千円 (同上)

問4 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

問5 千円 (千円未満を切り捨て)

〔第5問〕(30点)

問1 (20点) 各2点×10カ所

A 経営資本営業利益率	5.29	%	(小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
B 立替工事高比率	54.42	%	(同上)
C 運転資本保有月数	4.19	月	(同上)
D 借入金依存度	14.37	%	(同上)
E 棚卸資産滞留月数	0.13	月	(同上)
F 完成工事高増減率	9.85	%	(同上) 記号(AまたはB)
G 営業キャッシュ・フロー対流動負債比率	17.30	%	(同上)
H 配当率	21.47	%	(同上)
I 未成工事収支比率	442.15	%	(同上)
J 労働装備率	19,137	千円	(千円未満を切り捨て)

A

問2 (10点) 各1点×10カ所

記号(ア～ヤ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
カ	ソ	エ	ム	チ	ア	シ	キ	オ	フ